

ねんせい 3・4年生 してい 指定・課題図書 かのだいとしよ しょうかい しょうかい の紹介

～課題図書（感想文をかく本）～

<p>くろねこのどん</p>  <p>えみちゃんが一人ですばんしていると、こっそりやってくる小さなねこ。なかよくなりたいな～自由に生きるくろねこの友情のそだてかた。</p>	<p>そら 空にむかってともだち宣言</p>  <p>ナーミンはミャンマーからの転校生だ。あいはすぐに仲よくなるが、給食のときにじけんが！ナーミン一家が、難民（なんみん）としたみんなは・・・</p>	<p>みみの 耳の聞こえないバジャーガー</p>  <p>ストライク！アウト！場内アナウンスもえきしよう画面もない時代、審判のジェスターをつくり、お客さんをひきつけた大リーガーのお話。</p>	<p>ほ 干したから・・・</p>  <p>「干す」ってなんだろう？干した食べものをとおして、食や自然のめぐみ、そして人のちえと思いの上になりたっていることを伝えます。</p>
---	--	--	---

～指定図書（感想画をかく本）～

<p>こいぬ す いぬ みらい 子犬のきららと捨て犬・未来</p>  <p>まあるい、まあるい、ふたつのシッポ。未来ときらはどのように出会って、本当のなかよしになったの？犬同士のコミュニケーション、かいまとのきずなをえがきます。</p>	<p>ねこまつりの しょうたいじょう</p>  <p>小学3年生のこうたが、ねこぞくのピンチをすくうために立ち上がる。3つのおそなえ物をつめて、無事にねこまつりをひらけるか！？</p>	<p>あお そら 青い空がつながった</p>  <p>宮城県で「東日本大震災」にあった麻美は、家族で広島市にひっこします。震災（しんさい）から1年、麻美は公園で捨てられた子犬を拾いました。</p>	<p>まよいが</p>  <p>とうの森には、不思議な家「迷い家」がある。そこにまよいこんだ女がみたものは、おばけ？名作がソワソワわくの絵本になりました。</p>
---	---	--	--

なきむしにかんぱい！



元気なうぶごえで生まれたときから小学3年生になるまで、保育園でも、妹が生まれたときなど、いっぱい泣いて大きくなった妹の物語。

みずべ がっこう ところ 「水辺の楽校」の所くん



ぼくのとなりの席になった体の大きな所一真くん。クラスのみんなからいじられている所くんが、ある日ぼくを水辺の楽校に誘ってくれた。

9月・10月におこなわれるコンクールにむけて、すきな本をえらんでおくことをおすすめします！夏休みにちょうせんしてみましょう！

※指定課題図書とは、本の専門家の先生方が、新しく出版されたたくさんの中から、学年や年齢に合わせて読んでほしい本を選んだものです。

